

IIJ と日本マイクロソフト、 事業継続性を向上させるクラウドサービスで協業

～既存の情報システム資産を、短期間・低価格でクラウドへ移行するための新体制、
「IIJ GIO クラウドマイグレーションファクトリー for Windows®」を開始～

株式会社インターネットイニシアティブ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一、以下 IIJ)と日本マイクロソフト株式会社(本社:東京都港区、代表執行役 社長:樋口 泰行、以下 日本マイクロソフト)は、企業のサーバー運用に伴う電力消費量の削減と事業継続性の向上を目的に、既存の情報システムについて、社内所有(オンプレミス)環境からクラウド環境への移行を共同で支援します。具体的には、両社は、Windows Server® 環境で構築されたメールサーバー、データベースサーバー、およびファイルサーバーなどの情報システム資産を、短期間かつ低価格で、信頼性の高い IIJ のクラウドサービス「IIJ GIO(ジオ)サービス」へ移行するための支援を行います。また、移行を推進する新体制として「IIJ GIO クラウドマイグレーションファクトリー for Windows®」を、2011年5月より開始します。

本協業における主な支援内容は、以下の通りです。

1. 電力消費量の削減および事業継続の支援

特に東日本における電力事情の緩和と企業の事業継続性、および生産性の向上を目的に、既存の Windows Server 上で動作するソフトウェア資産を、クラウド上へ移行するための支援を共同で実施します。クラウドへの移行によりサーバー台数と消費電力を削減し、また主に西日本を中心に設備を展開する IIJ GIO サービスを活用することで、東日本での電力消費量の削減にも寄与します。

2. クラウドへの移行の自動化により短期間かつ低価格で提供

両社は、社内所有環境で動作するソフトウェアを、クラウド上の仮想サーバーへ移行するためのツール^(*)を活用し、短期間かつ低価格でのクラウド移行を支援します。本ツールの適用により、マイクロソフトの保守サポート期間が満了している Windows 2000 Server についても、一時的に IIJ GIO サービスに移行することが可能となり、最新オペレーティングシステムへの円滑な移行手段として活用できます。

3. 信頼性とセキュリティの確保

マイクロソフトの仮想化技術 Hyper-V™と管理ツール System Center を利用することで、IIJ GIO の Windows サービス^(*)は高い信頼性を確保しており、既に多くの実績を有しています。IIJ GIO が提供しているセキュアなネットワークサービスを組み合わせることで自社保有のサーバーと同等の信頼性とセキュリティをワンストップで提供します。

IIJ と日本マイクロソフトは、システムインテグレーターの株式会社アイティークルー、日本ビジネスシステムズ株式会社との協力のもと、専任エンジニア 20 名体制で IIJ GIO クラウドマイグレーションファクトリー for Windows を IIJ 本社内に立ち上げます。日本マイクロソフトは、プロジェクトメンバーへの技術トレーニングをはじめとする支援を継続的に行います。IIJ GIO クラウドマイグレーションファクトリー for Windows では、お客様のサーバー利用環境と移行対象のソフトウェアライセンスの確認、移行手段の確定、お客様サーバーの診断と自動化ツールの適用まで、クラウドへの移行を支援するサービスをワンストップで提供します。

また本サービスは、IIJと協力企業各社、およびオリックス株式会社、オリックス・レンテック株式会社を通じて販売いたします。これにより、一年間で300顧客1,000台の、Windows Server資産の移行を目指します。

なお、電力消費量の削減と事業継続性向上を目的に、本サービスを通じて新規にクラウドサービスへ移行するお客様を対象に、IIJ GIOサービスの最大3ヶ月分の月額利用料を無償^(*)で提供します。さらに本サービスでは、2011年7月より、お客様が既に利用しているマイクロソフトのアプリケーションサーバーライセンスを、そのままIIJ GIO環境に移行することができます。既存のソフトウェア資産を有効活用でき、これまでの投資を無駄にすることがありません。

(*1): Novell社のPlate Spinを元に検証と移行を自動化するツールを作成し、IIJ GIO上にVHD(仮想ハードディスク)を実装する移行サービスを提供。サポート期間が終了しているWindows 2000環境の移行および動作確認も完了しています。

(*2): IIJ GIOサービスは、2011年、全世界のクラウド事業者の中からすぐれた事業者を対象にした「マイクロソフトHyper-Vクラウドサービスプロバイダー・オブ・ザ・イヤー」をアジアの企業として初めて受賞しました。

(*3): 無償提供の範囲は移行対象となるWindows Serverのみとなります。また、ネットワーク接続、追加のストレージ等は含みません。

以上

報道関係者からの問合せ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 富永

電話：03-5259-6310

E-mail：press@iij.ad.jp

日本マイクロソフト株式会社

社長室 コーポレートコミュニケーション部 石井

電話：03-4535-8055 (部門代表)

E-mail：mskkpr@microsoft.com